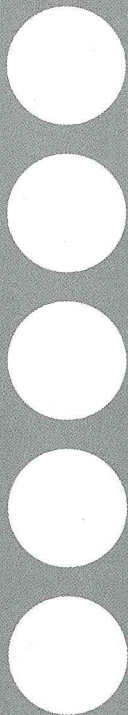


NS-KURAKABE

NS 蔵壁

NIHON KASEI





## 純白漆喰調仕上材

### ●特長

- 天然素材を生かしたセメント系のプレミックスタイプで水練りだけで使用でき、品質が安定しています。
- 純白の鮮やかさは、従来の漆喰仕上げと変わりません。
- 特殊繊維を使用しているため、収縮・ひび割れの発生は殆どありません。
- 均一配合製品ですから、こて伸び・こて切れがよく作業性に優れ、施工能率を高めます。
- 砂または珪砂を混入することで、中塗りの砂漆喰ができます。

### ●標準仕様

| 製品名  | 荷姿   | 適用部位 | 適用下地                      | 標準調合  | 塗厚(mm) | 標準<br>施工面積                   |
|------|------|------|---------------------------|-------|--------|------------------------------|
| NS蔵壁 | 20kg | 内外壁  | せっこうボード<br>モルタル<br>コンクリート | 水約10ℓ | 1.5    | 14m <sup>2</sup><br>(1.5mm厚) |

[注]珪砂(5号)を加え、中漆喰(約3~4mm厚)を行う場合の標準配合は、下表の通りです。

| 標準調合                                  | 混練水  | 塗厚(mm) | 標準<br>施工面積              |
|---------------------------------------|--|--------|-------------------------|
| NS蔵壁 (20kg/袋)<br>+<br>珪砂(5号) (30kg/袋) | NSハイフレックス HF-1000<br>原液1.5ℓ + 水約12.5ℓ<br>で練り混ぜ(約14ℓ) | 3~4    | 11m <sup>2</sup> (3mm厚) |



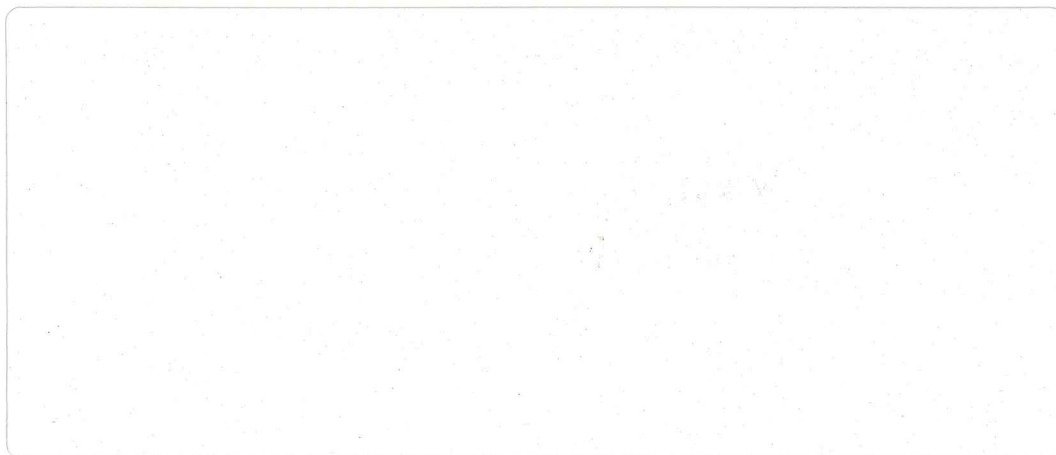
### ●性能

| 項目             | NS蔵壁                  |
|----------------|-----------------------|
| 加水量(粉体比)       | 50%                   |
| 練上がり量          | 19.5ℓ                 |
| 単位容積質量         | 1.54 kg/ℓ             |
| 軟度変化率          | -2.3%                 |
| 初期乾燥によるひび割れ抵抗性 | 合格                    |
| 保水性            | 56.5%                 |
| 付着強さ           | 0.76N/mm <sup>2</sup> |
| 耐洗浄性           | 合格                    |
| 耐衝撃性           | 合格                    |
| 吸放湿特性値         | 83.4g/m <sup>2</sup>  |
| 鉛筆硬度           | 7H                    |

### ●使用上の注意

- 練混ぜは、規定量の9割程度の水を入れ、NS蔵壁を徐々に加えながらハンドミキサーなどで練り混ぜ、残りの水を少しずつ加えながら施工軟度に調整してください。
- 練り混ぜた材料は加水後、1時間以内に使用し、材料の練足しおよび水を加えての練戻しは避けてください。
- 施工中は強い直射日光、通風など急乾燥を避けてください。
- 製品に使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 気温が5℃以下になる場合は、施工を避けてください。
- 製品は、製造年月日を確認し、3ヶ月以内を目安に使用してください。

施工の詳細にあたっては、必ず施工マニュアルをご覧ください。



こておさえ

## ● 施工法

### A. 内装せっこうボード下地（標準5mm厚工法）

#### 1. 下地の清掃・点検

- ① 下地表面の汚れ・埃は、刷毛等で清掃してください。

#### 2. ジョイント処理

- ① 下地のジョイント部は、NSフィラーエース<sup>※1</sup>を埋め込み、ジョイントテープを張り付け後、NSフィラーエースをジョイントに塗り付けてください。

※1 湿式仕上材用の速硬タイプ万能型下地調整材です。せっこうボード、コンクリート、モルタル、合板、ビニルクロス等の下地に適応します。  
・工期短縮の実現・優れた作業性・耐ひび割れ性向上・異種下地の吸水ムラを防止、ビニルクロスへの施工も可能です。

#### 3. 下塗り施工（中漆喰） [3~4mm厚]

- ① NS蔵壁1袋と珪砂(5号)1袋を調合し、NSハイフレックス HF-1000の原液1.5ℓを混入し、清水約12.5ℓで練り混ぜ、せっこうボード下地面に約3~4mm厚に金ごてで塗付け(2回塗り)木ごて押し、平滑な面にしてください。

※ [注] NSハイフレックス HF-1000の混入による練り混ぜは、NSハイフレックス HF-1000の10倍液（原液1：水9）をあらかじめ作り、これを練り水として約14ℓで練り混ぜる方法でも構いません。

#### 4. 仕上施工 [1~2mm厚]

- ① 下塗り施工後、生乾きのうちにNS蔵壁の仕上げ施工をおこなってください。  
② NS蔵壁を清水約10ℓで練り混ぜ、1~2mm厚に金ごてで塗付け、水引き具合・しまり具合を見計らい、プラスチックごてを用いて平滑に仕上げてください。

※ [注] 下塗り施工後、翌日以降に仕上施工を行う場合は下塗り表面の水引きを均一に調整するために、NSハイフレックス HF-1000の5倍希釈液を塗布してください。

#### [施工前の留意点]

- ・クラック発生抑制のため、せっこうボードと下地（軸組）へのせっこうボード用くぎや、ドリリングタッピングねじ等による留め付けは適切に行ってください。
- ・木部との取り合い箇所は、木部に透明クリアラッカーを塗り、事前に汚染防止処理をおこなってください。

### B. 内装コンクリート／モルタル下地（標準5mm厚工法）

内装コンクリート・モルタル下地（標準5mm厚工法） せっこうボード下地と基本的に同じですが ジョイント処理は必要ありません。また、下地プライマー処理は、NS蔵壁のドライアウトによる硬化不良や接着不良を防ぐため、NSハイフレックス HF-1000の3倍希釈液（原液1：水2）を均一に塗布してください。